



新年度を迎えて

羽曳野市立峰塚中学校ホームページをご覧くださいありがとうございます。

本校は、1973年（昭和48年）4月1日に羽曳野市で4番目の中学校として、開校しました。今年度で53年目となります。

学校は羽曳野丘陵の東側にあり、生駒山や金剛山の連峰を一望できる場所に位置しています。また、白鳥陵をはじめとする多くの古墳が周囲に点在し、歴史的な遺産が豊富で、古市古墳群の一部としても知られています。

現在、南河内地区内において大規模な学校となり、今年度は、1年生6学級251名、2年生7学級287名、3年生6学級230名、全校生徒768名でのスタートとなります。

学校教育目標は、

【一人ひとりの人権を大切に作る仲間づくりをめざし、日々の活動に自主性を持って取り組む生徒を育成する】です。

具体的に

「① 互いの人権を尊重し、協力できる生徒」

多くの仲間と出会い、ともに学び、成長させていく。その中で互いの違いを認め合い、尊重しあう人間関係を育成する。→より豊かな人間関係を築く。

「② 進んで学習し、自主的・創造的に取り組める生徒」

子どもの学ぶ内容がより深くなるように広がりを持たせていく。自ら進んで学ぶ姿勢を持ち、興味を持ったことに対して積極的に取り組む姿勢を育成する。→子どもたちに興味を追究させ、新しいことに挑戦させることで、より可能性を無限に広げる。

「③ 自立をめざし、進路を切りひらける生徒」

子ども自身、将来について考える機会が増える時期です。自分の夢や目標を持ち、それに向かって努力する力を育成する。→自分を信じ、前に進む力をつける。

ということを目指しています。

このめざす生徒像を実現するために、本校では、**【仲間づくりと自主活動】**の2つを柱に取り組んでまいります。

I. 仲間づくりの具体的な取り組み例

- ・クラスや学年全体での校外学習や宿泊合宿等で、共同生活を通じて絆を深める。
- ・教科の授業内でグループ活動等を取り入れ、協力して課題を解決する経験を積む。
- ・学年を超えた異なる学年の生徒が協力する機会を提供する。
- ・生徒が興味を持つ分野で活動できる部活動を通して、共通の趣味を持つ仲間と交流する場を提供する。
- ・学校行事の準備や運営を生徒主体で行い、協力して目標を達成する経験を積む。

Ⅱ. 自主活動の具体的な取組み例

- ・生徒が自らテーマを設定し、調査・研究を行う探究学習を推進する。
- ・発表や自分を表現できる機会を設け、学んだことを他の生徒や教員に共有する場を提供する。
- ・生徒会を中心に学校の運営に関わる活動を行い、自主的に学校生活をより良くするための提案や実行を促す。
- ・地域社会でのボランティア活動を推進し、自主的に社会貢献する機会を提供する。

今年度は、「**挑戦が未来をつくる学校**」をキャッチフレーズに、学校全体がワンチームとなり、「変化を恐れず、挑戦することを通じて成長し、未来を切りひらいていける学校」をめざして取り組んでいきたいと考えております。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

令和7年4月吉日
羽曳野市立峰塚中学校
校長 小林 弘典